

聖隷 WEB 通信

— Seirei Christopher Times —



LINE@専用

受験生応援
特別号 VOL①

特集「高校入試を目指す 受験生へのアドバイス」

- ◎冬休み・各教科の受験対策ポイント！
- ◎受験生必見！風邪予防&健康管理術

英語

英語科主任 中野学也先生

高校入試で問われる英語の力は、中学生の皆さんが日常生活の中で経験している出来事について、「英語で聞いたり読んだりして理解できるか」ということと、「英語で書くことができるか」ということです。

そこで対策としては、これまで中学で勉強した内容を元に、あらゆる身の周りの状況を英語で表現する練習をしてみるとよいでしょう。そのためには当然、**基本的な単語の知識も必要**となります。そこで、冬休みには教科書をもう一度すべて読み直し、身に付けるべき単語を復習しておきましょう。

それに加え、音読練習にも力を入れましょう。**音読練習は英語力を上げるためには欠かせない活動**です。皆さんの頑張りに期待しています。

数学

数学科主任 長谷川暁則先生

◎計算問題は短時間でミスなく解けるように練習してください。中1から中3までの**すべての分野の計算**をやっておく必要があります。

◎作図の対策は**過去問を含めて色々な種類の問題**を解いておくといでしょう。

◎確率の問題は**樹形図**を書いて解く問題をたくさん練習しておいてください。

◎文章問題はどの種類の問題が出て**文章を読み取り、図におこす力**をつけておくといでしょう。

◎証明問題は過去問のような穴埋め問題の練習だけでなく、**すべてを記述する練習**をするとより力が付くでしょう。

本校の入試問題だけでなく、公立高校の入試問題も解いておく**と対策**になります。

受験勉強も大詰めを迎え、受験生の皆さんは毎日受験勉強に励んでいることだと思います。そんな受験生へ聖隷クリストファー中・高等学校の教員が、この冬の受験対策ポイントをアドバイス。今後の学習指針の参考にしてみてください。

国語

国語科主任 野間賢二先生

高校入試まで残りわずかとなりました。国語の対策として今からできることを挙げました。

①問題をたくさん解く

公立や本校の過去の入試問題などをできる限りたくさん解きましょう。国語は勉強してもしなくても点数が同じ科目ではありません。解けば解くほど慣れてきます。慣れてくれば点数が上がってきます。「習うより慣れよ」(人に教わるより自分で直接体験する方が身につく)です。

②解答、解説を理解する

問題を解いたら必ず答え合わせをしましょう。丁寧な解説がついている問題集がオススメ。解説の内容を理解できるよう何度も読みましょう。理解できなかったら国語の先生に質問するといでしょう。

③知っている言葉の量(語彙)を増やす

人と話している時やテレビを観ている時、文章を読んでいる時に知らない言葉が出てきたら、意味を調べましょう。紙の辞書が一番良いですが、スマホでもいでしょう。その場合は辞書サイトを見ましょう。言葉をたくさん知っていると、問題を解く時だけでなく、色々な場面で豊かな表現をすることができます。豊かな表現ができるということは、豊かな生き方ができることです。

□WEB 出願のお知らせ□

【WEB 出願期間】

(中学) 12/7 (金) ~1/8 (火)

(高校) 1/10 (木) ~1/24 (木)

詳細情報は HP または LINE@ で配信中！

▼HP

(URL) <https://www.seirei.ed.jp/>

▼LINE@

(アカウント) @seirei_hs

社会

社会科主任 小阪昭典先生

歴史・地理・公民に分かれ標準的な問題がまんべんなく出題され、各分野や時事問題に関する問題も出題されます。

【歴史】

- 各時代、まんべんなく出題される傾向が強い。
- 話題になった時代のことを勉強しておく。
(例) 昨年のNHK大河ドラマ 井伊直虎→戦国時代/井伊直弼→1860年桜田門外の変 井伊家1000年を超える歴史があるなか最初の600年は井伊谷でつくられた。

【地理】

- 世界地図に示されたある国についてや、日本の特定の地域の地図に示されたいくつかの県などについて出題される傾向が強い。教科書にある国や件をマークしよう。
- 図や表、グラフといった資料を読み解く練習をする。
- 各県の気候・地形等の特徴をおさえ、それに関連した農産物や産業を結び付けて整理しておく。

【公民】

- 政治と経済に関して時事問題を絡め出題される傾向が強い。
- 基本的に教科書を中心とする標準的な問題が多い。教科書を中心とした勉強をしておくとうい。

理科

理科主任 柴山雅美先生

中1～中3までの内容がまんべんなく出題されません。この冬休みに苦手な分野を残さないように準備してください。

- ①教科書の実験や観察は、結果だけではなく内容(実験方法・注意・考え方)を理解するようにしてください。自分なりにノートにまとめるのもよいでしょう。
- ②教科書の太字の用語は、漢字で正しく書けるようにしておきましょう。
- ③学校の問題集でいいので、問題を繰り返し解きましょう。覚えた内容をアウトプットする力がつくとう点数が上がり始めます。

あとは理科が好きになることです。期待しています。



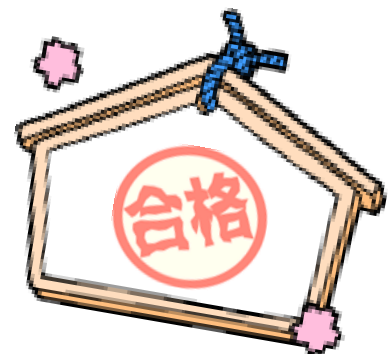
高校受験まであとわずか。

自分の夢を実現するため
自分の人生を自ら切り拓いていくため
最後まで諦めず全力で頑張りましょう！

努力は必ず実ります。
皆さんの受験勉強を応援しています！
頑張れ受験生！！

聖隷クリストファー中・高等学校
教員一同

がんばれ
受験生！





この時期、風邪やインフルエンザは受験生の大敵です。
うっかり風邪をひいて寝込んでしまい、貴重な勉強時間が削られてしまう
ことがないように受験生が日頃から取り組むべき「かぜ予防」と「健康管
理法」をアドバイスします。

かぜの予防法

▼手洗いをする



▼うがいをする



▼人混みを避ける



▼マスクをする



▼湿度を保つ



▼十分な睡眠をとる



かぜの予防法は非常にシンプルですが、どんな時
も欠かさずに行うことが重要です。

◎手洗い

外から帰った時やトイレの後、食事の前には必ず
石鹸で手を洗うことが大切です。手のひらだけ
でなく指先や指と指の間、手首などもしっかり洗
いましょう。また、手を洗った後は清潔なタオルや
ハンカチで拭きましょう。服で拭くと服に付いて
いるばい菌やウイルスがまた手についてしま
います。

◎うがい

気道にあるせん毛には、外から入ってきたウ
イルスや細菌などの異物が粘膜に付着するのを防
ぐ役割があります。しかし、せん毛が乾燥すると
働きが鈍くなり、ウイルスや細菌に感染しやす
くなります。そこでうがいをするとのどが潤い、
せん毛の働きを高めるため、かぜ防止に繋がる
のです。

◎マスク

風邪やインフルエンザ患者は1回の咳で約10
万個、くしゃみで約200万個のウイルスを放
出すると言われています。マスクはこれらを含
んだしぶきによる周囲の汚染を減少させること
ができますが、その効果は限定的とされていま
す。なぜなら、顔とマスクとの間に隙間があ
りウイルスを含んだ飛沫の吸入を100%防
ぐことはできないからです。ただし、乾燥防
止や咳やくしゃみのしぶきを直接あびる可
能性がある場合には予防効果があると思
えられます。

◎食事・睡眠

規則正しい食事や睡眠は体調管理の基本
です。年末年始で普段と異なる生活リズム
になりがちですが、大事な受験期です
ので受験生としての自覚を持って規則正
しい生活を心がけましょう。